

# 「生活科」から幼保小接続を探る

講師：島根大学大学院教育学研究科 教育実践開発専攻（教職大学院）教授 川路 澄人



令和4年、文部科学省から「幼保小の架け橋プログラム」が示され、幼保小接続へのさらなる取り組みが求められています。そこで、再び脚光を浴びるべき『生活科』。

生活科が設定されて、30年が過ぎました。皆様の生活科観は、いつ作られたものでしょうか。これまで全国の小学校で、工夫を凝らした実践が数多くなされてきました。しかし近年、活動内容のパターン化や「学びのない活動、ただ遊んでいるだけ」と言った声も聞かれます。幼児教育施設の「見つけた遊び」や飼育栽培活動などと直結した体験活動を、就学後の学習活動につなげていけるような「面白い、元気な生活科」について、幼保小接続を柱において考えつつ、今ある生活科観を、アップデートしていきませんか。

本研修会の講師として、美術教育が専門でありながら、幼児教育および生活科に精通し、大所高所から幼保小接続を語る、島根大学大学院教育学研究科教育実践開発専攻 教授 川路 澄人 先生に講話をいただきます。その後、皆様と生活科と幼児教育との接続について、ぜひわいわい語り合いたいと思います。今、幼保小接続を視点に改めて学び直す「生活科」。皆様のご参加お待ちしております。副園長 太田 泉

○期 日 令和5年7月21日（金）14:00～16:45

○日 程

14:00 14:15 15:15 15:30 16:10 16:45

受付	講師講演	休憩	語り合い ※4グループに分かれて 本園教諭が進行します	全体語り合い グループ協議を受けて、 皆様の疑問質問に 講師がお答えします
----	------	----	-----------------------------------	--

○場 所：島根大学教育学部附属幼稚園 遊戯室

駐車場：島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程校庭（別紙参照）

○参加費：無料（事前申し込みが必要です）

○申し込み締切：令和5年7月7日（金）

※同封のFAX用紙でお申し込みください。

※2次案内はいたしません。当日忘れずにお出かけください。

○後 援：島根県教育委員会・鳥取県教育委員会・松江市教育委員会・島根大学教育学部附属山陰教員研修センター

《問い合わせ》

島根大学教育学部附属幼稚園 副園長 太田 泉

〒690-0882 島根県松江市大輪町 416-4

電話：0852-29-1120

FAX：0852-29-1124

URL：<https://www.shimane-fuzoku.ed.jp/fuyo/>



人とともに 地域とともに

島根大学

SHIMANE UNIVERSITY